

ご存じですか！文化財

89

力士「荒虎」碑



問合せ
生涯学習課
(☎0480・62・1223)



所在地 麦倉157-1 鷲神社

北川辺地域、麦倉中耕地の鷲神社境内に力士「荒虎」の顕彰碑があります。

荒虎は天保14(1843)年、この麦倉の地に生まれました。本名は小室敬之助といい、小室家といえ、この地方きっての大庄屋でした。文久3(1863)年、19歳で若藤部屋に入門後、順調に出世し、明治14(1881)年、小結に昇進しました。しかし、翌15年、番付は前頭筆頭に降格し、巡業中の盛岡で肺炎のため急逝しました。享年40でした。

『明治維新の折、文明開化のあおりを受けて、相撲界は

存亡の危機にあった。そこで、力士消防団を結成し、相撲取りの力をアピールして周囲に認めさせたという。その際、荒虎がその力士消防団の活動に「一役買った」というエピソードが残されています。

【写真右側が荒虎】



提供 荒井 菊一さん

【顕彰碑】



紹介者 渡辺 章さん(向古河)